

大館の歴史散歩

近代化とその遺産

近代遺産を見つめて

今年度は、大館市内にある明治、大正、昭和初期の産業、交通、社会面で近代化にかかわった遺産(現役中のもも含めて)を見てきた。

明治戊辰戦争で大館、十二所の中心町や近郷の村々が焼失した。その後またび重なる大火で市街地の大部分を失った大館には、近世はおろか明治以降のついで百年ほどの間の歴史すら語り得る「モノ」は数少ない。

大館は、先人たちのためみない努力によって、一步一步確実に歩み進んできたことは揺るぎない事実である。しかし、私たちは先人の努力の結晶ともいえる「モノ」を多く持っていないことも事実である。そのためか先人の努力について考える機会が多くはないようだ。日常生活の中に「モノ」が無いことが、考える機会を失わせていると言えなくもない。

そのような意味で、今年度の大館の歴史散歩「近代化とその遺産」は、私たちにわずか百年の歴史と先人の努力を考えさせるまたとない機会を与えてくれ

た。百年ほどでしかない間の小さな歴史を正しく知るために、ある者は関係資料の博捜に必死に努力した。ある者は聞き取り調査で、相手に迷惑をかけていることに胸中で掌を合わせてつ調査を進めた。またある者は近代化の先鋭として邁進していた地にたたずみ、かつての華やかなりしころの姿に思いをはせた。

そして、大館地方の近代化に確かな足跡を残したいいくつかの「モノ」を確認することができた。中には、新たな息吹を受けて今なお現役で活躍中のものがあり、すでに役割を果たし終え、苔むした姿のものもあった。

その足跡を訪ねることは歴史研究の初歩である。そして足跡の背景にある当時の社会情勢とのかかわり合いを正しく理解、認識することが次の段階となる。ここでの真摯な追及、努力が歴史解釈の基盤をつくる。こうした過程をふまえ、総合的な理解のうえにたつて、未来に向かつていかに生きていくべきかを考え、あるいは考えるための糧を提供するのが歴史学であり、歴

史を学び研究する者の責務である。

大館らしい生き様を伝えるためにも、同じ過ちを繰り返さないためにも。

この歴史探訪も今年度で満十年を終えた。この間、城に始まり、遺跡と遺物、泉、峠と坂と道、戊辰戦跡、古記録に残る大館などを訪ねてきた。古くから大館在住の人にも、新たに大館に縁を持った人にも、大館が歩んだ多彩な事象を理解していただけたなら、私たちの喜びである。そして今後も許される限り、大館を知るために汗を流していきたいと考えている。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『おかしな二人』

井上夢人 著 講談社

徳山諄一と組んで、「岡嶋二人」のペンネームで執筆活動を続けた13年間の舞台裏をつづる。どうやって二人で

書くのか、なぜコンビを解消したのか。繰り返し読者から投げかけられた質問の答えがここにある。

- ◇福助さん(荒俣宏) ◇「超」整理法(野口悠紀雄) ◇ハウステンボスの挑戦(神近義邦) ◇眠狂四郎無頼控(柴田錬三郎) ◇たとえ朝が来ても(北方謙三) ◇家の中の見知らぬ者たち(ジョルジュ・シムノン) ◇塀の中のおろぎ(杉森久英) ◇死の舞踏(ステイブン・キング) ◇草の根(スチュアート・ウッズ) ◇マートブ(マムーディ) ◇武道の科学(高橋華王) ほか

- ◇かぎばあさんのミステリー館(手島悠介) ◇ウォーリーハリウッドへいく(ハンドフォード) ◇参上ズッコケ忍者軍団(那須正幹) ◇帰ってきた空とび猫(ルグウィン) ほか

3月のテーマ関連図書コーナー 『梅と桜』
親子読みきかせ会
毎月第1金曜日 午後2時30分から
中央図書館の休館日 3月20日、21日、24日

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
 - ①山田記念ロードレースに招待される元オリンピック選手は?
 - ②広報市民リポーターの募集定員は?
 - ③火災情報のテレホンサービスは何番?
 - ④市の交通災害共済加入金、小・中学生は1人いくら?
 - ⑤固定資産課税台帳の縦覧期間はいつからいつまで?
- ▽応募方法はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①—②—)を書いて応募ください。
- ※応募総数73 全問正解70
- ▽締め切り 3月28日(月) 当日消印有効
- ▽応募先 〒017大館市字中城20番地 広報おおだてがクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、秋田犬のオリジナルテレホンカードを贈ります
- ▽2月16日号の答え
 - ①3年 ②10センチ ③2月28日 ④3月1日〜7日 ⑤40年
- ▽2月16日号の当選者
 - ・藤原ミサさん(水門町)
 - ・千葉恭子さん(金坂)
 - ・糸田チャヤさん(片山2区)
 - ・斉藤美代子さん(川口3区)
 - ・佐々木トミ子さん(御成町4丁目)